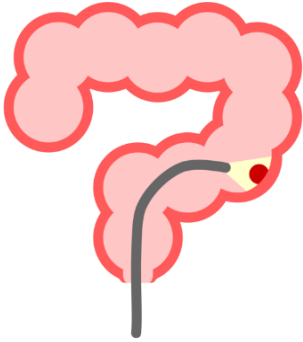


☆ 大腸内視鏡検査について

肛門からカメラを挿入、小腸の一部から大腸全般、肛門までを観察しポリープ・炎症・潰瘍・がんなどを見つける為の検査です。

大腸がんによる死亡数は高く、女性で**第1位**※、男性で**第3位**※と言われており、早期発見がとても重要です。
(※2018年 国立がん研究センターデータ)



- 便に血が付いた
- 便潜血検査で陽性が出た
- 便秘や便が細い
- 下痢が続く、下痢や便秘を繰り返す

このような症状がある場合は、内視鏡検査をお勧めします。

☆ 当院の大腸内視鏡検査の特徴

当院では当日の朝、腸内洗浄の為の下剤は自宅で飲んで頂き、午後來院して頂きます。(※自宅での服用に不安がある場合は、院内服用も可能です。お気軽にご相談下さい。)

ご希望があれば検査時は鎮静薬を使用し、眠っているもしくはボーっとしている間に検査を実施致します。

～検査の流れ～



当日朝8時頃から自宅で下剤服用

13時30頃来院、コロナ検査実施

検査着にお着替え

お着替え後、会計へ

検査終了

※鎮静薬使用の場合は30分程度休んで頂きます。

14時検査開始

※検査時間は約15分～30分